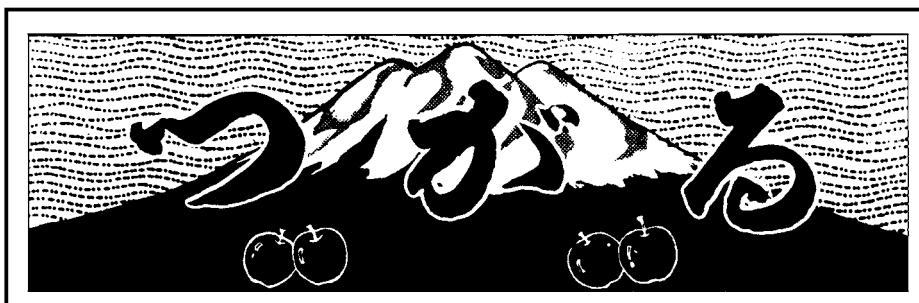


— 業務予定 —

- 秋季岩手山演習場整備
- 大鰐草刈り



発行

弘前市防衛協会
事務局:弘前商工会議所内
住所 弘前市上鞆師町18-1
電話 33-4111(代)

印刷 小野印刷
弘前市富田町52
電話 32-7471

弘前ねぶたまつり

弘前ねぶたまつり
・関連記事 2面



編成完結、受閲準備完了！



令和5年度各中隊・小隊訓練検閲
・関連記事3面

任務完遂！



令和5年度39戦闘団検閲
・関連記事4面

弘前の夏の風物詩 弘前ねぶたまつり

じゃわめぐ夏！ ヤーヤドー！！



鏡絵「孫悟空 金閣 銀閣大王を退治す」

弘前四大まつりのひとつである弘前ねぶたまつりが八月一日から七日までの間、弘前市内中心街を舞台に開催され、弘前駐屯地（司令・萱沼一佐）は期間中の三日間特別参加し、津軽の夏を勇壮な鏡絵で彩り郷土の祭を盛り上げた。

今回の弘前ねぶたまつりは、行動制限がない中での開催で初日から囃子と太鼓の演奏に合わせ「ヤーヤドー」の掛け声と共に沿道の観客からも声援が聞こえ、コロナ前のねぶたまつりの熱気が帰ってきた。

今回も弘前駐屯地のねぶた絵は、手塚真氏による鏡絵「孫悟空 金閣 銀閣大王を退治すの図」、見送り絵「羅刹女（らせつにょ）」が見事に描かれた。

市民や観光客など大勢の観衆が沿道を埋め尽くす中、駐屯地隊員が運行協力をする、津軽情っ張り大太鼓がずっしりとした音を響かせながら先陣をきると、大小様々な弘前ねぶたが次々と出陣した。

駐屯地の祭りへの参加は昭和四十四年から今年で五十三回目を数え、多数の隊員が揃いの浴衣、半纏姿で幻想的な市内を練り歩いた。隊員が叩く力強い太鼓の音と哀愁を帯びた美しい笛や手振り鉦の音色は勇壮華麗な鏡絵をより一層引き立て、訪れた観衆を魅了した。また、ねぶたの先陣をきって新隊員による剣舞が披露され、沿道に詰め掛けた観衆から大きな声援と拍手が送られた。

四年ぶりの通常の開催に沿道の観客からは、「いつも通りのねぶたが戻ってきて、じゃわめいんです。」との声が聞かれた。



隊員が叩く力強い太鼓



大きな拍手が鳴り響いた新隊員による剣舞①



駐屯地隊員による津軽情っ張り大太鼓①



来賓・協力団体の方々と記念撮影



大きな拍手が鳴り響いた新隊員による剣舞②



駐屯地隊員による津軽情っ張り大太鼓②

夢・人・街……



株式会社
Art

アート不動産

代表取締役 梶澤睦子

〒036-8203 青森県弘前市本町34番地1
TEL 0172-31-8131 FAX 0172-31-8228
<http://art-fudosan.jp/>

(公) 青森県宅建物取引業協会会員
不動産ネットワークサービス会員店
日本共済株式会社代理店



国土交通省認定登録講習機関
青森ドローンスクール

水中ドローン
農業ドローン
各種ライセンス取得

空撮・水中撮影
各種講習会
機体販売

ドローンに関する質問・依頼、なんでもお気軽にお問い合わせください
TEL 0172-28-2727 青森ドローンスクール 検索

新・車検システム導入

車検が60分でOK!
ずばり 9,800円

整備保証付

要予約

●お客様が来社して自分のお車を確認しながら行います。
●ご利用されます方は予約が必要です。電話受付しますと係員がお伺いします。

*5ナンバーサイズの2000ccまで

(株)東海自動車工業

弘前市神田1丁目5-4 TEL.0172-33-7700(代)

飲み・コーヒ・お茶
飲みに来てね人
早く来いへ

土・日・祝日も営業
車にやさしい思いやり

ロータスカラフ

各中・小隊の今までの練成成果を！

令和5年度各中・小隊検閲



第3中隊、勝どき！

第三十九普通科連隊（連隊長・萱沼一佐）は、令和五年度訓練検閲を実施した。今回の各中・小隊の訓練検閲は師団検閲の基盤のもと王城寺原演習場、岩手山演習場で実施された。検閲では、各中・小隊それぞれの特性に応じた受閲課題を検閲項目に実施された。演習連隊長及び統裁官の要望事項「自律的に行動せよ」「目的に照らし、為すべきことを為せ」のもと各中・小隊は限られた練成期間の中、創意を持って練成訓練を積み重ね、見事任務を達成した。

また今回の検閲では、最新型訓練用シミュレーター「トラウマFX」を活用し、よりリアルな第一線救護、救護所での処置等を追求した検閲になった。



安全化の様子



地雷処理の様子



軽装甲機動車での前進の様子



捕虜拘束の様子



患者後送の様子



無線交信の様子



投降兵確保の様子



救護処置の様子（トラウマFX）



第一線救護の様子（トラウマFX）

弘前 青森 アパート・マンション 8,000件以上! 八戸 五所川原

青森県内4店舗のネットワークで
売買物件・賃貸物件をお探しします。

TAIYO ESTATE 株式会社 太陽地所

国土交通大臣免許(1)9399号 (公社)青森県宅建業協会会員
〒036-8004 弘前市大字大町3丁目1-2 TEL0172(33)4445 FAX0172(33)4519
http://www.taiyojisho.jp/ E-mail spg@taiyojisho.jp

PARK HIROSAKI PARK HOTEL

弘前パークホテル
〒036-8182 弘前市土手町126
TEL 0172-31-0089
E-mail h-park@imgnjp.com

BREITLING 1884

JEWELRY KAMATA
www.j-kamata.com
弘前本店／弘前市宮川2-1-11 TEL : 0172(32)3730

令和5年度戦闘団検閲 受閲 戦闘団作戦「風林火山」炸裂！

第三十九戦闘団（戦闘団長・萱沼一佐）は、九月一日から六日までの間、岩手山演習場において令和五年度第三十九戦闘団訓練検閲を受閲した。

本検閲は、車両行進に引き続き警戒部隊の駆逐を検閲課目として実施された。本年度末の改変のため九師団として戦闘団編成での最後の検閲となった。

一日、弘前駐屯地グラウンドにおいて、各中隊及び支援部隊と出陣式を行い戦闘団長より「師団の先遣部隊として陸自最強の弘前が任務を付与された」と事は名誉であり、師団からの期待のあらわれである」と訓示し、夕刻から約百三十キロの距離を車両行進し、行進部隊によつては経路の変更等の状況付与にも対応し全部隊集結地に無事集結した。隊員は夜間の移動、管制灯火での運転等、困難な状況にも対応し走破した。

車両行進後、戦闘団は集結地の占領、警戒部隊の駆逐に移行し、二日早朝、各中隊をそれぞれの経路に前進させ敵警戒部隊の駆逐、第一線陣地の説明、師団主力の超越支援等全ての任務を完遂し、師団長より「概ね優良」の評価をいただいた。

連隊は、引き続き師団最強の部隊としての任務を全うするため、訓練に励む。



出陣式の様子



車両行進の様子



警戒部隊駆逐の様子



敵戦車に射撃するLAM手の様子



第一線救護の様子



警戒部隊前進の様子



道路通過時の様子



LAM発射



偽装された戦車

〈みちのく〉おまとめローン
あわせ〜る

複数のお借入をひとつにまとめて
月々の返済額を軽減します！

くわしくは
こちらへ→

プロクレアホールディングス
みちのく銀行

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー
6年連続受賞(特別優秀賞4年連続)

eco住研ひろさき
FPの家

株式会社 長内建築事務所
〒036-8142 青森県弘前市松原西三丁目5-5
☎ 0172-87-4321 URL <http://fp-4sun.jp/>

特別優秀賞
HOUSE OF THE YEAR
2020
EXCELLENCE
省エネ
住宅性能
優良
企業賞
HOUSE OF THE YEAR
2020

ZEH
builder

祖国と郷土の平和繁栄の守護神
弘前公園四の丸鎮座

青森縣護國神社

宮司 齋藤 毅

社務所 青森県弘前市大字下白銀町1-3 TEL (0172)32-0033

新隊員教育

PHOTO GALLERY!



円陣を組む新隊員



行軍前に円陣を組む新隊員

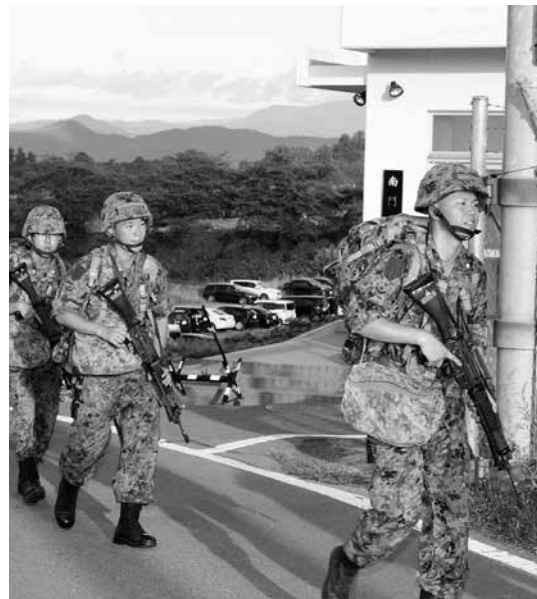


天幕設営した新隊員



伝統走に臨む新隊員

第三十九普通科連隊（連隊長・萱沼一佐）は、新隊員後期教育を実施した。
軽火器、迫撃砲合わせて二十数名の隊員が、弘前駐屯地で教育を受けた。
弘前では有名な、ねぶた祭りで剣舞を披露、三十五キロ行進訓練、伝統走、宿営訓練、各種射撃、訓練等同期の絆で乗り越えた。
出身は違えど、同じ飯を食った同期誰一人かけることなく教育終了！
今年の新隊員教育には、長野県出身者もあり東北だけではなく全国から精鋭が集まる魅力的な駐屯地に一步近づいた。



行軍を開始する新隊員



訓練評価の様子（軽火器）



訓練評価の様子（軽火器）



訓練評価の様子（軽火器）



訓練評価の様子（迫）



訓練評価の様子（迫）



公益社団法人

隊友会

- 隊友会は、主として次の事を行っています。
- (1) 自衛隊諸活動への協力・支援・激励
 - (2) 地域社会に貢献する公益的活動
 - (3) 会員の福祉と親睦により楽しい人生に寄与
- 退官（任満者含む）されたら、隊友会に入会し共に活動しましょう。

「隊友会 中弘支部」

連絡先：事務局 渡部隆夫（☎88-2191）

弘前駐屯地を去る19名それぞれの任地へ！ 弘前駐屯地に新しい風を14名が転入！

弘前駐屯地（司令・萱沼一佐）は七月二十八日、定期異動に伴い転出行事を実施した。今回の定期異動で、幹部六名、曹士十三名が北は北海道（美幌）、南は九州（対馬）へ異動となった。萱沼司令は送別の辞において「それぞれの任地においての活躍を祈念する」と激励した。

転出行事終了後は各部（中）隊ごとに紹介行事を行った後、駐屯地全員が隊舎前のメイン道路に整列し、転出者は見送りを受け、万歳三唱と大勢の拍手の中、新任地へと旅立っていった。この日、出陣するねぶたも囃子と太鼓で転出者を見送った。

また、八月二十一日には臨時駐屯地朝礼において転入者の紹介行事を行った。新たな戦力として、幹部二名、准曹十二名の計十四名が加わった。行事では当初、着任部隊長が紹介され挨拶を述べた。続いて転入者が紹介され、代表者が「各部隊で即戦力となるように、日々精進していきます」と決意を表明した。

萱沼司令は転入者に対し「十四名の転入者の皆さん、ようこそ弘前駐屯地へ。陸自最強弘前駐屯地を更に輝かせるためには、全国各地から集まった皆さんの新しい風が不可欠。これまでの伝統を基盤として、駐屯地が更に進化する原動力となることを期待する」と訓示し激励した。

転入者を含めた新たな弘前駐屯地の、今後の活躍にご期待ください。



転出者



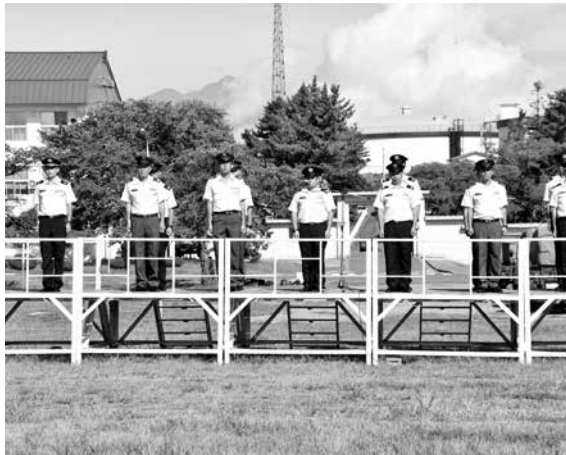
胴上げされる転出者



中隊の仲間と



転入部隊長



転入者



転入者代表挨拶

本部管理中隊		陸曹長	今 克也
第一中隊		三等陸尉	尾崎 柁晴
第二中隊		准陸尉	阿部 善貴
第四中隊		陸曹長	菅野 英彦
第三普通科直接支援中隊		陸曹長	三浦 弘治
第九偵察隊		准陸尉	木村 秀文
業務隊		准陸尉	菱谷 正明
基地通信隊		一等陸曹	亀田 友歌子
青森地区弘前援護センター		陸曹長	葛西 浩二



定年退官者の紹介
(七月・九月)
永年の勤務、お疲れ様でした。